



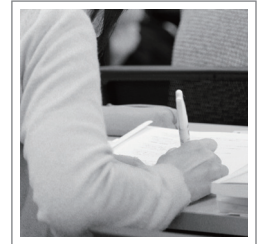
Try! up!

Vol. 24 [2017年2月20日発行]

平成28年度後期単位認定試験が行われました

今年度後期の単位認定試験が、1月7日(土)・8日(日)の2日間で行われました。試験科目は、通信授業科目の「成人看護方法」「老年看護方法」「小児看護方法」「母性看護方法」「在宅看護方法論」「看護管理」「災害看護」でした。この7科目については、12月に『レポート課題学習会』を開催しましたが、そこでの学習も試験に活かされたでしょうか。

学生の皆さんの緊張と厳粛な雰囲気の中、一人ひとりが最後まであきらめることなく、試験に取り組んでいました。この科目での学びを新年度からの臨地実習につなげていきましょう。



精神看護学の面接授業が終わりました



精神看護学の病院等見学実習後の面接授業が、2月3日(金)～19日(日)までの間にそれぞれ2日間ずつ、3回行われました。これは、紙上事例演習と病院見学実習を終えてからの精神看護学実習としての学びをまとめる授業となります。

授業を担当した村島先生は、学生の皆さんが「精神看護学」を理解し、「こころの健康」を考えられるようになったことを感じていました。

皆さんがより専門的な知識を活かして、看護師として精神看護が実践できるよう期待しております。

卒業ガイダンスのご案内

～平成28年度にご卒業される皆さまへ～
ご卒業おめでとうございます。



「国家試験」が終わり、ほっとしながらも結果が気になり、心配と緊張で過ごされている方もいらっしゃると思います。さて、学生生活を振り返ってみて、どのようなことが思い起こされるでしょうか。仕事と家庭の役割を担いながらの学業は、たやすくできるものではありません。皆さんの看護師への強い志と努力、周囲の方々の協力があって卒業を迎えることができたと思います。

さあ皆さん、新年度からは看護師として出発します。これまでとの違いは何でしょうか。看護師としての自分が描けていますか。本校では卒業式の前日に「卒業ガイダンス」を行います。看護師となられる皆さんが看護の専門職業人として自覚し、主体性と専門性を発揮しながら社会で活躍していただけるように、また、看護行政の動向を知り、看護師としての自分の役割を考える機会として企画しました。

記念講演の講師には、黒丸尊治先生(彦根市立病院緩和ケア科部長 緩和ケア医・心療内科医)、佃 祥子先生(宮城県看護協会会長)をお迎えします。看護師として出発する皆さんの糧となるお話が聞けることでしょう。皆さんの出席をお待ちしています。

東北福祉看護学校 卒業ガイダンス

日時

平成29年 3月15日(水)
10:00～15:00

会場

東北福祉大学 仙台駅東口キャンパス
5階 53教室

記念講演

◇「コミュニケーションで患者を癒す」

黒丸 尊治先生
(彦根市立病院緩和ケア科部長
緩和ケア医・心療内科医)

◇「生涯にわたりつなぐ看護」

佃 祥子先生
(宮城県看護協会会長)

看護の統合と実践

「看護師に必要な管理能力を養い
これまでの学びを実践へとつなげます」

看護管理 担当: 大場 信子 先生



「看護の統合と実践」は、チーム医療の中で他職種との連携、看護ケア提供者や看護を提供する組織に必要な看護管理の理解、リーダーシップやフォロワーシップの理解、医療現場では重要な医療安全や危機管理、更に災害時の看護、国際的な視点の内容を学習します。

看護業務は、複数の患者を受け持ち他職種との連携等で多重業務となり、看護管理能力は、新人を含めすべての看護師に必須です。看護ケアは、対象者個々の状況に合わせて継続性を必要とし、看護者同士の協働、他職種との連携、対象の安全・安楽と看護師の安全を目指し、医療安全に対する組織的取り組みと、日々の療養上の世話や個々の診療に伴う危機意識は重要な学習課題です。『看護管理』では、知識の習得から「既習知識を基に実践する」レベルを目指します。

「刻々と変化する状況の中、
被災地域、被災者のために必要とされる
医療および看護の専門知識を
提供できるよう学習しましょう」

災害看護 担当: 山田 真里 先生



大きな災害が発生すると、一瞬にして多くの死傷者が発生し、広範な地域とともに治療にあたるべき病院も破壊され、医療従事者も被災者となります。そんな物的・人的資源が限られる状況の中、臨機応変に柔軟な対応と創意工夫が災害看護に求められる一番重要な点であり、日常の看護との違いでもあります。

災害という特殊な状況を学び、被災地域、被災者の健康な生活や安全が回復できるよう、また今後への準備ができるように、看護者としての能力を最大限に生かせるよう学んでいきましょう。

在宅看護論

「必要とされています、
『在宅看護』」

月原 登美子 先生



『在宅看護論』は、地域で生活している方を支える看護が展開できることを目標にしています。医療・介護機器の進歩もあり、利用者のニーズに対応できる在宅看護の需要は、生活から看取りまで求められています。

実習は訪問看護ステーションで、看護師の実際の援助場面を見学させていただきます。社会経験が豊富で、コミュニケーションスキルの高い本校の学生は、今地域で即戦力として大いに期待されています。地域の医療福祉介護のリーダーとして、力を発揮できるよう学習していきましょう。

学生通信

国家試験を目の前に

今野 理香子 さん (福島県・40代・病院勤務)



長年病院の外来で勤務していますが、同僚の看護師の仕事ぶりを見ていくうちに、准看護師である自分との違いをひしひしと感じるようになっていました。それは、患者さん一人ひとりに対する「視点」の広さや「考え」の深さ。自分も患者さんに対して同じように関わろうとした時、准看護師のままではベースとなる知識が足りないことを痛感し、学びの道を歩むことにしました。

入学してからは、たくさんの課題提出や実習などに追われる日々。それを夢中になって乗り越え、気づけば国家試験本番まであとわずかとなりました。

今は問題集をひたすら解き、分からなかったところや間違ったところを振り返るという方法で学習をしています。そこで参考にしてるのは、本校オリジナルの「国家試験対策プリント」。先生が重要なポイントなどを抽出してまとめてくださっているので、効率よく復習をする事ができ、とても重宝しています。この学習方法で一つ一つ学びを積み重ね、合格に近づきたいと思っています。

学習は、自分がやらなくては進むことのできない孤独な道です。この孤独感に心が折れそうになることもしばしばありました。それでもここまで頑張り続けることができたのは、同じ志を持つ学校の仲間がいてくれたからに他なりません。面接授業などで学校に来た際の仲間とのコミュニケーションが、私にとってとても貴重な時間でした。

励まし合いながら頑張ってきた仲間たちとともに目標を達成し、笑顔で春を迎えたいと思います。

国家試験対策

虎の巻

其の二十五

土台を確実に
しましょう

国家試験対策担当
倉林 恵子 先生

この『Try! up!』がお手元に届く頃、2年生の皆さんは「第106回看護師国家試験」の受験を終えて、3月27日(月)の合格発表を待つのみとなっていますね。

さて、次は1年生の皆さんが、来年のこの時期に「第107回看護師国家試験」を受験します。2年生になると、学校が支援する国家試験対策が本格的に開始され、いよいよ学習の濃い1年間になっていきます。先日配布した新年度の「国試対策スケジュール」の計画全てに出席できるように、勤務等の調整をしてください。職場や家庭の状況が一人ひとり違いますので、自分の置かれている状況の中で、きちんと学習を積み上げていけるように学習環境を整えることが大切です。

国家試験対策は、「国家試験対策講座」と「国家試験模擬試験」を組んでいます。「国家試験対策講座」を受講し、知識を確実にしながら「国家試験模擬試験」を受験します。

「国家試験対策講座」の初回は、4月22日(土)~24日(月)の3日間です。今回は、『人体の構造と機能』の「呼吸器」「循環器」「脳神経」の学習を予定しています。皆さん、入学して1年間の学習の中で、この『人体の構造と機能』の知識が土台となることを実感したと思います。これは看護の必要性を判断して実践する根拠になります。この分野は国家試験で得点率が低いところですので、早い時期に苦手な分野の学習をして、着実に積み上げていってもらうためのプログラムになっています。

「国家試験模擬試験」は、今の自分の実力がわかり、その結果を活用して今後の学習を進めることができるものです。何回も受験しながら、「国家試験合格圏」に入り、安心して本番の国家試験受験を目指しましょう。



私たちがバックアップします！ 看護の現場から

From the Spot

～ 第11回 山容病院 ～

本校創立からこれまで
継続的に職員の入学を勧めている、
酒田市の山容病院。

忙しい日常業務の中で、
どのような視点や手法で

職員の「学習」をバックアップしているのか、
どのような思いで職員を送り出したのか、
相原友直看護部長にお話を伺った。



相原友直
看護部長

准看護師が看護師を目指す最大の利点は
どこにあるでしょう。

本院は、一昨年9月に建物だけではなく、病院としての機能そのものも大きくリニューアルを行いました。そして新しい理念である「のむ治療から学ぶ治療へ」を実現するべく、日々邁進しているところです。

そうした変革の日々の中で、准看護師である職員が看護師を目指すことは、非常に意味のあることだと感じています。行う業務そのものに差はないとしても、やはり求められる知識や技術は大きく違いがあります。本人がそこに気づき、「学びたい!」という学習意欲があるのならば、私たちは全面的にバックアップします。病院独自の奨学金制度もありますし、通学のための休みは、周囲のスタッフが協力してシフト調整をしています。長年、学生を送り出しているのです、そうした協力体制の素地はできていますね。

求められる医療やケアを提供できるように看護師を育成することも、看護職部長である私の責務だと思っていますので、意欲のある職員にはその道筋を提供したいと常に考えています。

職員の学びは職場に影響を与えますか。

ここ数年、継続的に職員が学校に通っているのです、先輩の姿をみて「自分も!」と決意するケースも少なくありません。周囲への影響は多分にあるように思います。そうした中でも大切なことは、学校を卒業したからそれで終わりではないということです。むしろ、そこからが学びのスタートだと言えるかもしれません。看護職はつねにその知識やスキルをアップデートすることが必要ですから、そのことに気づいた職員は病院内の勉強会などにも積極的に参加するようになります。「学びがつながる」ことの意味を分かってくれたのだと思います。

東北福祉看護学校に通う職員の皆さんに
期待することは。

繰り返すようですが、看護師にとって学ぶことに終わりはありません。学ぶ姿勢を持った今の気持ちを大切に、立ち止まらず突き進んでほしいですね。自分にとって「ここは誰にも負けない」という強みを手に入れたら、それが自信となり、そして成長へとつながっていきます。そのために、私自身もできる限りの応援をしていきたいと思っています。

医療法人山容会 山容病院

山形県酒田市浜松町1-7



昭和30年設立(精神科315床)。
現在は220床にベッド数を縮小し、より行き届いた医療体制のもと、長期入院患者の退院支援を行う。
うつ病の方には、リワークプログラム(DC)、ストレスケア(入院)、カウンセリング(外来)などで企業・病院連携を実現している。
臨床の現場では「のむ治療から学ぶ治療へ」を基本理念とし、認知行動療法や心理教育を充実させるとともに、患者一人ひとりが望む場所で生きていける社会の実現を目指す。

新たな学びと気づきが 更なる意欲を…

本間 寿年 さん(40代)



私が看護の道に進むきっかけは、義理の兄の「看護師になったらいいよ」の一言でした。27歳で一念発起し、まず飛び込んだのは准看護師の養成所でした。その時から「いずれは看護師に」という想いは持っていたのですが、金銭的な問題もあり、看護師の勉強は10年後と決め、准看護師として現場で働き始めました。

先に看護師の養成課程へと進んだ准看護師養成所時代の仲間や、職場の先輩方の話を聞くたびに、もっと知識を身につけたいという想いは強くなるばかりでした。ようやく10年が経ち、念願の看護師の勉強ができるようになった時、職場に奨学金制度があったことや先輩方も多く通っていたことが後押しとなり、迷わず東北福祉看護学校への入学を決めました。

看護師になるための学びは頭で考えていた以上に大変です。計画を立てて学習を進めるように心がけていますが、夜勤の後などは手につかない日ももちろんあります。思うように勉強が進まないときには先生方や先輩に気軽に相談ができるのでとても心強いです。

現在精神科の病院で働いていることもあり、精神看護学の面接授業では、今まで分からなかったことが「そうだったのか」と腑に落ちる瞬間が多く、本当に感動しました。まだ今後の明確なビジョンは見えていませんが、これからの学生生活の中で、このような学びや気づきがたくさん待っていると思うとワクワクします。

入学前はもっと知識を身につければより良い看護ができると思っていたのですが、それは違いました。今は知識だけでは看護は成り立たないと感じています。ここで得た学びや気づきを大切に、また、看護師としての倫理観を持って、お互いが信頼し合えるような関係を患者さんとの間に築いていきたいと思っています。

学校からの お知らせ掲示板

●「紙上事例演習学習会」の予定

本校では、専任教員による学習支援を開催しています。学生の皆さんが円滑に学習を進められるようサポートしていきたいと思っておりますので、是非、この機会を有効に活用してください。

3月5日(日)と3月6日(月)は本校で「紙上事例演習学習会」を行います。

【紙上事例演習学習会】

開催日	時間	領域	担当教員
3月5日(日)	10:30~12:00	成人看護学	青砥
	12:45~14:15	老年看護学	白井
	14:30~16:00	小児看護学	佐々木
3月6日(月)	10:30~12:00	在宅看護論	月原
	12:45~14:15	母性看護学	中里
	14:30~16:00	看護の統合	大場・山田

会場：東北福祉大学 仙台駅東口キャンパス

●東北福祉看護学校公開講座 「看護職のためのトライアップ研修 第2期」 のお知らせ

高齢化が進む現代、看護職は病院だけではなく医療ニーズの高い介護施設などでもその力を求められています。また、知識の幅を広げ、新たな自分の看護師像を求める看護師も少なくありません。

東北福祉看護学校では、在校生・卒業生はもとより地域で活躍する看護職のために、より実践力を身につけ現場対応力を高める「学びの場」として、公開講座を開催いたします。お誘い合わせのうえ、ぜひご参加ください。

3月14日(火) 10:00~16:00

「悩みを解決するためのコミュニケーションスキルを学ぶ」

彦根市立病院緩和ケア科部長 緩和ケア医・心療内科医 黒丸尊治先生

3月26日(日) 10:00~16:00

「看護職が施設で働くということ」

仙台楽生園ユニットケア施設群 グループホーム楽庵 管理者 小関ゆみ先生

●入学希望者への紹介制度について

本校では、卒業生や在校生の皆様から、進学をお考えの同僚や友人・親戚など身近な方に声をかけていただき、ご紹介をお願いしております。

今年度も進学希望者へのお力添えをよろしくお願いいたします。

【平成29年4月入学】 まだ間に合います！

- 出願締切 ◆第4次出願…平成29年3月 1日(水)まで
◆第5次出願…平成29年3月11日(土)まで (当日消印有効)

ご紹介特典 & 入学者特典 をご用意してお待ちしております。

スケジュール



1年生【学籍番号が“16”で始まる学生】

教育課程

①紙上事例演習の提出

提出締切日(必着)

紙上事例	演習1	演習2	演習3
成人看護学	4月4日(火)	4月27日(木)	5月16日(火)
老年看護学			
小児看護学			
母性看護学			
在宅看護論	4月18日(火)	5月9日(火)	5月23日(火)
看護の統合			

*提出は締切日の1ヵ月前から受け付けています。

②平成29年度 臨地実習オリエンテーション

会場：東北福祉大学 仙台駅東口キャンパス

日程：5月28日(日) 10:00~17:00

内容：2年次 病院等見学実習(6領域)について

③看護師国家試験対策講座(主催:本校) *参加は任意です

会場：東北福祉大学 仙台駅東口キャンパス

日程：①4月22日(土)~24日(月) <3日間>

②5月27日(土)・29日(月) <2日間>

*時間割及び科目の詳細は3月末に文書でお知らせします。

その他

●卒業ガイダンス・卒業式

【卒業ガイダンス】

日程：3月15日(水) 10:00~15:00

記念講演

「コミュニケーションで患者を癒す」

黒丸 尊治先生

(彦根市立病院緩和ケア科部長 緩和ケア医・心療内科医)

「生涯にわたりつなぐ看護」

佃 祥子先生

(宮城県看護協会会長)

【卒業式】

日程：3月16日(木) 13:30~

会場：本校(東北福祉大学 仙台駅東口キャンパス)

*詳細については別途ご案内をご覧ください。

